

金融の市場化

HCアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者
加入協会

関東財務局長（金商）第430号
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人投資信託協会

<https://www.fromhc.com>

2026.02.10

人+産業金融=成長
成長を支える投資の原点へ



金融の市場化

金融の市場化とは、国民貯蓄の流れを抜本的に変えて、間接金融から直接金融へ主軸を移すこと。現在の日本のような貯蓄過剰となった成熟経済のもとでは、金融の課題は、産業界に対して蓄積資本の効率的な稼働を強く促すこと、別のいい方をすればガバナンス改革を強く促すこと。

金融行政の目的は金融構造改革を通じた経済厚生を増大

1980年頃から、当時の困難な経済状況のなかで、イギリスではサッチャー首相によって、米国ではレーガン大統領によって、同様な金融構造改革が行われて、それが経済再建に重要な役割を演じた。

日本では、今まさに金融庁主導で銀行機能から資本市場機能への転換が始まっている。現在の金融行政の最重点課題は、明確に、貯蓄から資産形成への転換とされ、預金の増大を目指してきた銀行に対しては、具体的に、預金から投資信託への転換を促している。投資運用業界には、「顧客本位の業務運営（フィデューシャリー・デューティー）」の徹底を図り、ガバナンス改革を通じ、また、融資を超える高度金融機能の提供により、産業構造革新を実現し、もって国民の資産形成に寄与することで、経済厚生を増大に貢献しなければならないという重責が課せられる。

資産運用の高度化

舞台を資本市場に移すことで、資金調達に競争原理にさらされ、市場規律により産業界の経営革新が促され、企業の保有資産の稼働は劇的に向上し、その発行する株式の価値も上昇していく。また、企業は、事業特性や経営環境に即応した多様な資金調達が可能となり、投資家にとっては、投資目的を達成するための選択肢が増え、資産運用の高度化につながる。

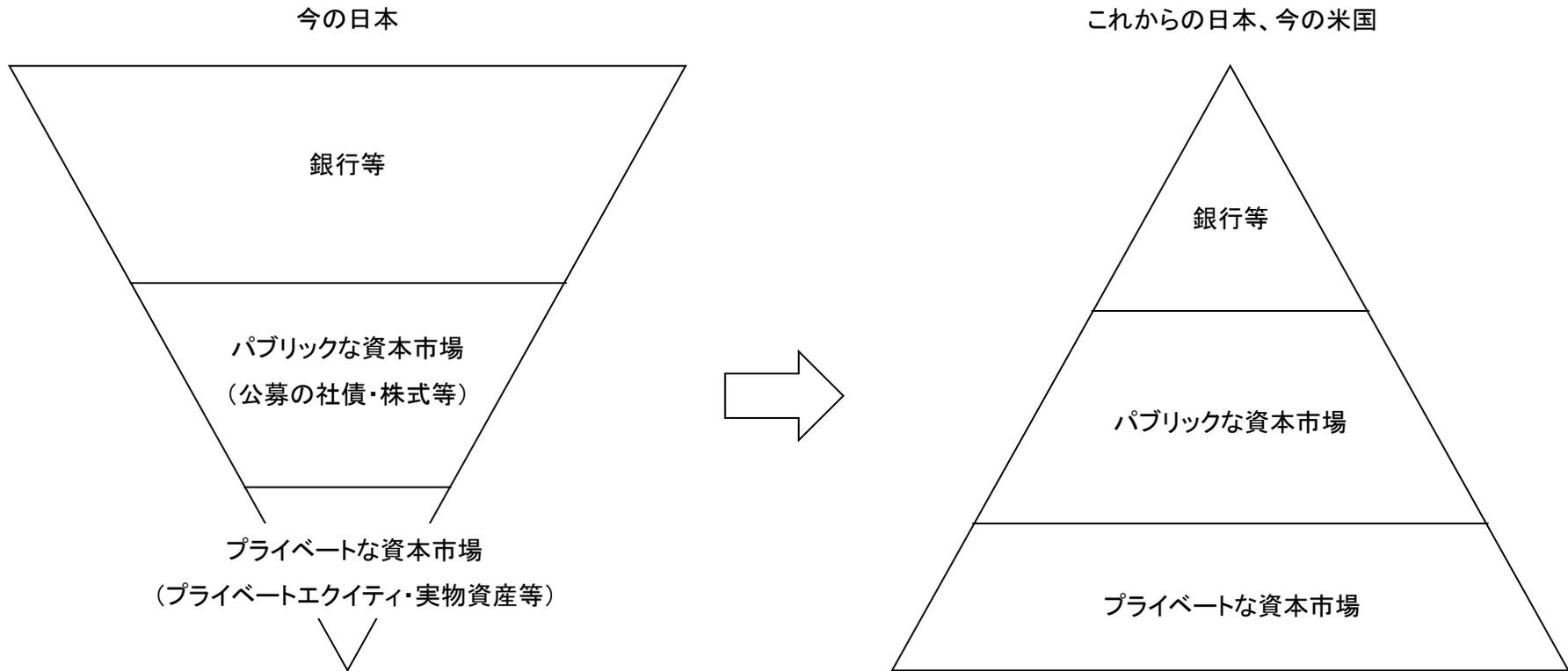
資本市場規律を通じた企業の経営構造改革

金融庁の重要な行政課題であり、間接金融においては、相対取引となるため銀行が決定権を持つ。資本市場中心の資金調達になることで、資本市場規律を通じた企業の経営構造の改革が期待される。

用語集もご参照ください <https://www.fromhc.com/glossary/>

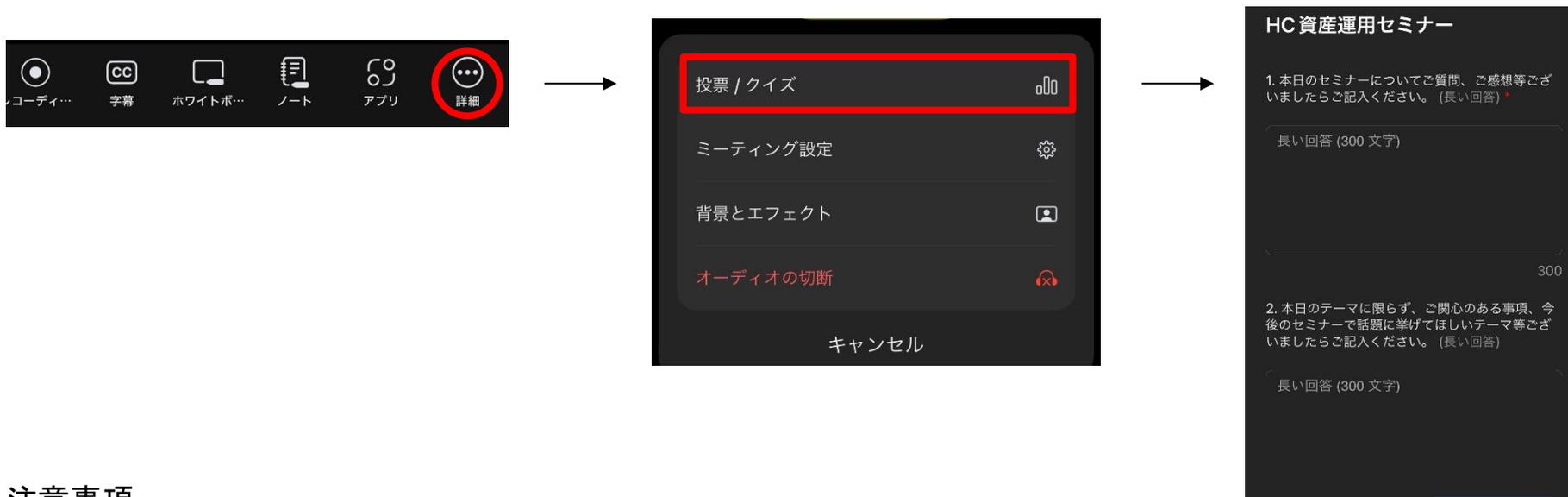
金融行政の目的は金融構造改革を通じた経済厚生を増大

- 「間接金融から直接金融へ」
「預金から投資信託へ」という個人貯蓄の構造転換と、「融資から社債・株式の発行へ」という資金調達の構造転換を意味する。



講演後アンケート/注意事項

今後の運営に活かしたく、ご質問やご意見、ご感想、ご興味あるテーマなどを承っておりますので、ご自由にご意見をお寄せください。
回答方法: 各セミナー講演途上でZoom上で配信します。配信後は一度閉じた場合でも、以下の通り詳細から再表示できます。



注意事項

- 本セミナーは、資本市場における種々の投資対象や投資に関する概念等について解説・検討を行うものであり、当社が行う金融商品取引業の内容に関する情報提供及び関連する特定の金融商品等の勧誘を行うものではありません。
- 本資料中のいかなる内容も将来の投資成果及び将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 本資料の著作権その他知的財産権は当社に帰属し、当社の事前の許可なく、本資料を第三者に交付することや記載された内容を転用することは固く禁じます。